記者発表資料

平成３０年１１月　１日
東北地方整備局
岩手河川国道事務所

フォトロゲ等を活用した防災教育を開催

～岩手県立大学と岩手河川国道事務所の連携～

今回の授業は、「持続可能な発展のための教育（ＥＳＤ）」の枠組みにしたがい、フォトロゲやプロジェクションマッピング等を活用した防災教育を行います。
授業は「持続可能な社会のために生徒自身が暮らす地域の特徴を知り、起こりうる災害をイメージし、防災意識を高め、未来の寄木（よりき）を想像するきっかけをつくること」を目的としています。

１．開　催　名　　寄木（よりき）小学校６年生へのフォトロゲ等を活用した防災教育

２．主な開催内容　　第１回　平成３０年１１月　５日（月）10:30～12:05
「自分の地域の魅力は何かを見つける」
・フォトロゲイニング
第２回　平成３０年１１月１２日（月）10:30～11:15
「地域の特徴を学ぶ」
・ドローンの映像を活用した地形確認
・プロジェクションマッピングの活用
・３Ｄ模型の活用
・降雨体験装置による降雨体験
第３回　平成３０年１１月１９日（月）10:30～11:15
「他の人に知ってもらいたい！寄木魅力マップづくり」
・手描きマップの作成

３．会　　場　　八幡平市立寄木小学校
〒028-7302岩手県八幡平市松尾寄木27-103

４．共同主催　　岩手県立大学、岩手河川国道事務所

〇これまでの経緯
岩手県立大学と岩手河川国道事務所は、岩手山に関わる防災教育で日頃より連携してきており、今年度も砂防堰堤探検隊を岩手県庁などの他機関も含め、共同で開催してきております。今回、八幡平市立寄木小学校と３者で協議した結果、１１月５日より、３週に渡って６年生に対し防災教育（授業）を行うことになりました。

〈発表記者会：東北専門記者会、岩手県政記者クラブ〉

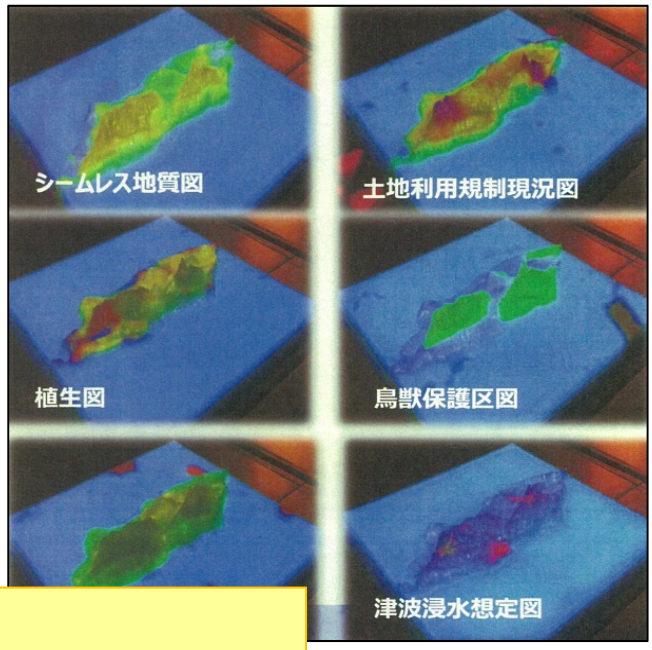
【問い合わせ先】
公立大学法人　岩手県立大学
〒020-0693　岩手県滝沢市巣子152-52　　TEL:019-694-2722
総合政策学部　教授　　伊藤（いとう）　英之（ひでゆき）

国土交通省　東北地方整備局　岩手河川国道事務所
〒020-0066　岩手県盛岡市上田四丁目2-2　TEL:019-624-3166（課直通）
調査第一課長　　三浦（みうら）　俊明（としあき）

防災教育の主な開催内容イメージ



・11月5日
フォトロゲイニング





・11月12日
降雨体験装置
ドローン映像の活用
プロジェクションマッピング





・11月19日
手書きマップの作成

